

新型コロナ対応への感謝と慰労を込めて

医療従事者へお菓子等を提供

新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大の中、医療現場の最前線で奮闘する医療従事者に対して新たな支援策を講じます。28日、その第一弾として、区として感謝と慰労の意を表し、医療従事者へお菓子とキッチンカーによる昼食の無償提供を行いました。区では、年明け後も様々な支援を実施する考えです。

11月中旬以降、6週連続で区内の1週間当たりの新型コロナウイルス新規感染者数が100人を超え、医療従事者は休暇を取ることにもままならず、緊張と疲労から解放されない日々が続いています。そこで区では、医療従事者に対し感謝と慰労の意を表するとともに、区内基幹4病院から聞き取った要望を踏まえ、新たな支援策を講じることとなりました。

28日、東京和生菓子商工業協同組合杉並支部と、区と包括連携協定を締結しているセブン-イレブン・ジャパンの協力を得て、田中区长からの感謝と慰労の応援メッセージを添えたクッキーと和菓子の詰め合わせを区内基幹4病院へ届けました。区役所から各病院への配送は、一般社団法人東京都トラック協会杉並支部の協力のもと行いました。受け取った河北総合病院の経営企画室 橋本室長は「温かい応援ありがとうございます。職員の励みになります。」と話しました。



同日、佼成病院の敷地内にキッチンカー（移動販売車）を手配し、温かい食事をとってもらおうとチキンオーバーライスとローストビーフのセットランチを計100食分用意し、医療従事者に無償提供しました。29日には河北総合病院でも実施します。



さらに来月には、子どもたちの応援メッセージを添えて、交流自治体や区内障害者施設のお菓子等を届ける予定です。

区では、これらの取り組みを第一弾として、年明け後も医療従事者への様々な支援を実施する考えです。

【問い合わせ先】

杉並保健所副参事（特命事項担当） TEL 03-3391-1355
総務部広報課 TEL 03-3312-2111（代表）